



下地小だより

2019年
6月号

教育目標：創造性に溢れた心豊かでたくましく生きる児童の育成 発行：乾 邦夫

6月は平和月間

平和教育は、沖縄県の特徴ある取り組みとして長年続けている学習です。日本で唯一の地上戦を体験した県として、戦争の悲惨さ、平和の大切さを次の世代に伝えていくことが必要だと考えているからです。

小学校の時間割の中に平和学習の時間は位置づけられていませんが、学校教育全体で取り組むことになっています。例えば、音楽で「月桃の花」を歌う、修学旅行で平和学習を取り入れるなど、道徳、特別活動、各教科を通して、平和を愛する心を育てていくことが求められています。

また、平和教育では、児童の発達の段階に応じた指導が肝要であり、飼育・栽培活動等体験的学習を通して生命を慈しみ、大切にすることを育てることや、普段の生活、友達との遊びの中から、他人の立場を理解し、思いやりの心や寛容の心を育成すること、さらに、平和を愛する美しい心を育

てる文学作品を読むことなどの活動を通して豊かな感性を育てることが平和を希求する態度の育成となると考えます。

毎日の生活で育てていく平和を愛する心ですが、6月23日の「慰霊の日」に合わせ、本校では、6月を「平和月間」とし、以下の活動を通して、恒久平和を願う心を育て、平和な世の中にするために自分にできることを考える期間としています。

- ①平和パネル展
- ②平和に関する図書の紹介
- ③平和集会（6月21日）
- ④読み聞かせ
- ⑤全学級で特設授業
- ⑥感想の掲示
- ⑦折り鶴（縦割り班活動）

この時期を捉え、各家庭でも平和について考える時間を持ってほしいと思います。

6月の目標

- 【生活】 時間を守ろう。
- 【保健】 歯を大切にしよう。
- 【安全】 プールの決まりを守ろう。
- 【読書】 戦争と平和に関する本を読もう。
- 【給食】 衛生に気をつけよう。



6月は、「歯と口の健康月間」でもあります。全国的には、6月4日～10日を「歯と口の健康週間」として、今年度は「いつまでも続くけんこう 歯の力」の標語のもと歯科疾患の早期発見及び早期治療を徹底する週間です。

全国と比較して、本校は、むし歯がある児童の割合が高くなっています。むし歯は自然には治りません。早めの治療をお願いします。

6月行事予定 ※平和月間

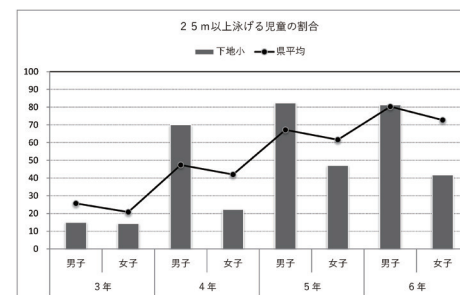
日	曜	行事予定
1	土	
2	日	
3	月	安全点検日 人権の日
4	火	
5	水	体育朝会（ラジオ体操） クリーンアップ活動 委員会活動
6	木	（ハーリー）
7	金	おおきな木読み聞かせ 音楽鑑賞会
8	土	
9	日	
10	月	歯ブラシチェック（4～6年） 給食残量調査～14(金)
11	火	歯ブラシチェック（3年）
12	水	音読朝会（6年） 2年町たんけん 歯ブラシチェック(1・2年) クラブ
13	木	
14	金	スマホの犯罪防止教室（5年）
15	土	
16	日	
17	月	教育相談旬間 17（月）～28（金）
18	火	
19	水	音読朝会（5年） 職員会議
20	木	尿2次検査 歯科指導（3年）
21	金	尿2次検査（予備日） 平和集会 校内研修
22	土	
23	日	慰霊の日 宮古島市全戦没者追悼式・平和祈念式
24	月	
25	火	不審者対応訓練
26	水	音読朝会（4年） 学校支援訪問（教育事務所）
27	木	
28	金	図書委員読み聞かせ 薬物乱用防止教室（6年）
29	土	
30	日	

7月行事予定 ※学力強化旬間 7/1～7/12

日	曜	行事予定
1	月	安全点検日 人権の日
2	火	
3	水	集団宿泊学習（5年）
4	木	集団宿泊学習（5年）
5	金	
6	土	
7	日	
8	月	
9	火	
10	水	体育朝会（行進・ラジオ体操） 委員会活動
11	木	
12	金	漢字検定①
13	土	
14	日	
15	月	公休日「海の日」
16	火	
17	水	体育朝会（縦割り班リレー） クラブ
18	木	
19	金	終業式 3校合同学校保健委員会
20	土	夏休み～8/31
21	日	
22	月	サマースクール 職員会議・校内研修
23	火	サマースクール
24	水	サマースクール
25	木	
26	金	
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	
31	水	

水泳学習が始まります

6月3日（月）から、プールでの水泳学習が始まります。



本校の児童は県平均と比べて、泳げるこの割合が若干少ないようです。世界有数の美しい海がある宮古島です。きれいな海で泳げるようになりたいですね。また、水泳は、全身運動でありながら、関節等への負荷が軽減されるため、体力の向上に有効な運動でもあります。せっかくの水泳学習ですから、みんな積極的にチャレンジして泳げるようになりましょう。